身上(シンショウ)身代、また財産の意。 (シンジョウ) 身の上。一身に関する 事がら。 取りえ、値打ち。 例 彼 は親切が身上だ

人体(ジンタイ)人のからだ。 (ニンテイ)人の姿、また、人がら。

心中(シンチェウ)心の中。 (シンジュウ)いっしょに死ぬこと。

真面目(シンメンボク)真の姿。真価の意 に用いられる。

(まじめ)誠実。本気。真心こめて物事をすること。

千万(センバン) はなはだしい意。 例 卑怯千万 いろいろさまざま。 例 千万心を砕く

(センマン) 万の干倍。 数の多い意。

造作(ゾウサ)手のかかる意。めんどう。

例 造作をかける・造作なくできた

(ゾウサク) 家を建てること。 建物の内部の取り付け物、畳・建具・たななど。 顔の作り。顔つき。

大家(タイカ) その道の特にすぐれた人。 大きな家。

(タイケ)富んだ家、または身分の高い家。

大夫(タイフ)五位を授けられた者。大名の家老。士の上、如の下。(ダイブ)令の制度で職の長官。(タユウ)格式のりっぱな芸人。

知行(チギョウ)封建時代、武士に支給された土地。また、俸禄。 (チコウ)知識と行為と。 例 王陽明の知行合一

抽出(チュウシュツ)抽は引き抜くこと。物 や要素を抜き出す意に用いる。 (ひきだし)机のひきだしなど。

築地(ついジ)柱を立て、板を心にして泥

追従(ツイジュウ)人の言うこと、することに そのまま従うこと。

(ツイショウ)へつらうこと。おべっか。

例 追従笑い

敵勢(テキセイ)敵の勢い。

(テキゼイ)敵の軍勢。

難行(ナンギョウ)困難な修行。

(ナンコウ)進行が困難の意で、物事がうまくはかどらないこと。

* 撥音(バチおと)撥は反撥の撥で、はねる。

> 三味線のばち。ばちが弦をはじいて 楽器に当たる音。

> (ハツオン) はねる音の意で、"ん"と 書かれる音。天·健·線·元など。